

オープンキャンパス特別企画！

ぼくらのサイエンスカフェ

超伝導が切り開く新技術

～100ギガヘルツCPUへの挑戦～

CPU（マイクロプロセッサ）はコンピュータの頭脳に相当する回路です。現在のCPUは半導体という材料で作られていますが、この材料を変えることによってCPUの性能は飛躍的に向上する可能性があります。

抵抗が完全にゼロである超伝導体を用いて100ギガヘルツ（現在の20倍以上）を超える世界最高速の動作速度を持つCPUを作る試みについて紹介します。

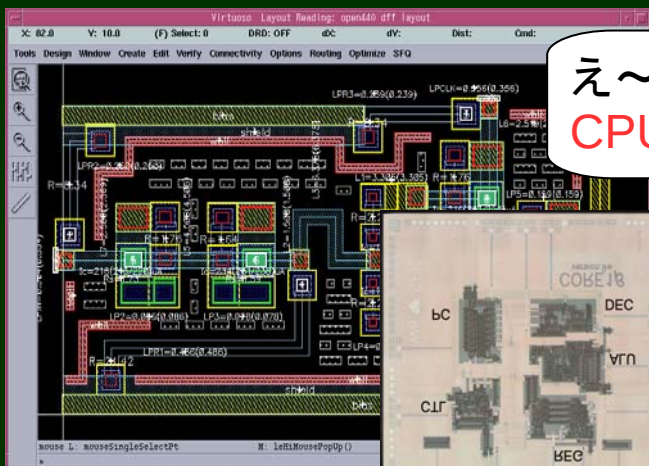
8月1日（土）

14:30～16:00

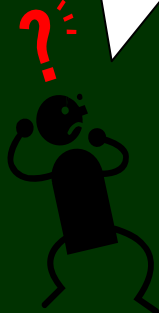
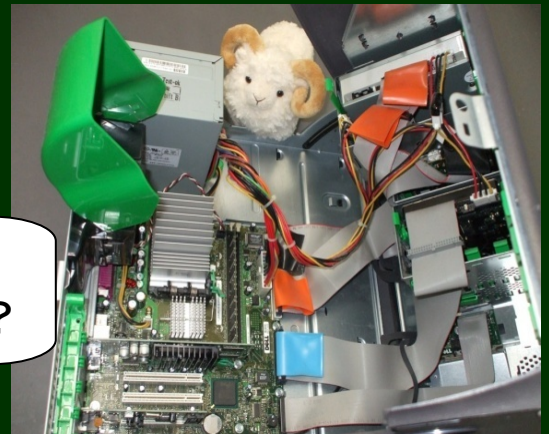
講師：学際プロジェクト研究センター

特任助教 山梨 裕希

CPUって
どれだろう？



え〜っ？
CPUで目玉焼？



横浜国立大学中央図書館2Fリフレッシュルームで開催！

当日14:00から先着順で30名（高校生限定）まで参加を受付ます。

（直接会場に来てください。）

問い合わせ先 横浜国立大学学術・国際課 045-339-3033